

新型コロナウイルス感染症あかし支え合い基金の活用について

新型コロナウイルス感染症あかし支え合い基金は、感染症対策にかかる様々な取り組みを応援したいという多くの皆さまから寄せられた寄附金をもとに積み立てられた基金で、感染拡大の防止や市民生活の支援等に活用することとしていました。

令和5年度の新型コロナウイルス感染症あかし支え合い寄附金については、186件、492万4,500円のご支援をいただきました。

令和5年度の新型コロナウイルス感染症対策のため、以下のとおり活用したことを報告いたします。

なお、基金については、令和6年3月議会でご承認いただきました廃止条例により、令和5年度末をもって廃止しております。

1. 寄附金の受入状況について

区分		金額(円)
令和4年度末 基金残高		0
令和5年度 受入額	ふるさと納税寄附金 (177件)	(4,581,000)
	支え合い寄附金 (9件)	(343,500)
	合計 186件	4,924,500
令和5年度 事業活用額		4,924,500

2. 活用用途について

以下のとおり、令和5年度の新型コロナ感染症対策に係る各事業に活用しました。

(単位:千円)

活用用途	主な基金の活用事業	事業費 (一般財源)	活用額
1 医療体制の充実	新型コロナウイルス感染症対策事業(自宅療養者への支援など)	65,738 (19,120)	500
2 市民生活の支援	市民全員・事業者サポート事業(第3弾:市民1人あたり2千円) 学校給食支援事業(物価高騰対策)	798,248 (108,248)	1,500
3 感染拡大の防止	法定予防接種事業(高齢者インフルエンザ無料化)	244,169 (121,922)	1,925
4 その他	こども夢応援プロジェクト事業(高校生給付型奨学金) 障害・介護等サービス施設支援事業(物価高騰対策)	240,742 (84,227)	1,000
合計		1,348,897 (333,517)	4,925